



シルバークラブ ふじえだ

平成24年9月5日

第48号

発行

公益社団法人

藤枝市シルバー人材センター

藤枝市藤枝五丁目3番20号

☎054-641-5565

会員数 男 685名・女 397名

計 1,082名 (7月31日現在)

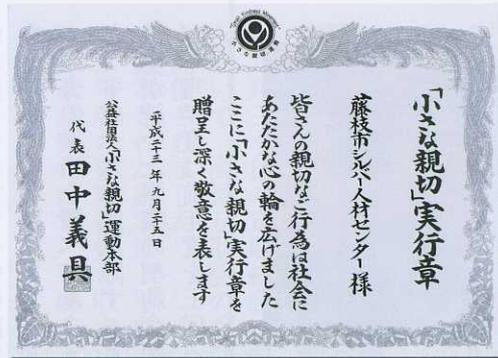
印刷 株式会社石垣印刷

蓮華寺池公園の清掃



小さな親切運動

親切運動



「小さな親切運動」とは

一九六三年三月、東京大学卒業式の告辞で、総長茅誠司氏が、「小さな親切」の重要性を説いた。その後、実践例が新聞などで報じられるようになり、同年六月十三日、公益社団法人「小さな親切」運動推進本部が設立され、全国に広まった。シルバー人材センターでは、年二回五月と八月に行っている蓮華寺池公園の清掃ボランティア活動に対して小さな親切運動本部より実行章を戴きました。

気持ち良く散策して
いただける様に！

シルバー人材センターではボランティア活動として、年二回、蓮華寺池公園の清掃を行っている。

一回目は、五月の藤祭りの後、二回目が、八月の花火大会の後である。シルバー会員職員合同で朝七時に集合、皆清掃用具を片手に園内に適当に分散し、箒で掃く人、まとまったゴミを袋に詰める人、その袋を車で運ぶ人、手際よく作業は運び、きれいになった園内に満足しながら、作業は八時に終了する。

この清掃作業をしていて思うのだが、行楽に訪れる人々のマナーが向上したためか、アキ缶やゴミの数が比較的少なくなったような気がする。

最近では、四季を通して公園を訪れる人は、市民のみならず県内外からの行楽客も増加している。四季の美しさに加え、人々が気持ちよく過せる場所として、皆で心掛けていきたいものである。

藤枝市シルバー人材センターは、本年4月1日から「公益社団法人」となり、今まで毎年2回開催してきた定期総会が、本年度から、年1回・6月に「定時総会」を開催することになりました。



〔平成二十四年度 定時総会〕

平成二十四年度・定時総会が、六月三十日（土）午後一時から生涯学習センターで開催されました。

この総会には、会員・七〇一名（書面評決者を含む）が参加し、来賓として北村藤枝市長・渡辺市議会議長・落合・佐野県議会議員、市議会文教建設経済委員会・水野委員長のご臨席をいただいで、盛大に行われました。

本総会に提案された議事は

平成二十三年度の事業報告と収支決算報告を承認する二議案が提案され、いずれも全会

事業報告と収支決算の承認 七年ぶりに契約金額が上昇

平成二十三年度は、当初から東日本大震災による影響や経済不況による景気低迷など、また国・県の補助金削減によって、シルバーの運営は厳しいスタートになりましたが、夏以降

平成二十四年度・定時総会の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本総会は、シルバー人材センターが「公益社団法人」として最初の総会であります。本日は、公私ともご多忙のところを、藤枝市の北村市



公益社団法人として、新たなスタート 親しまれ・信頼されるセンターに

理事長 大井 市郎

ど、依然として厳しくなっています。このような状況にあっても、健全なセンターの運営のために、事務費率の見直しや会費の改定・事務的経費の節約など、工夫しながらセンターの安定した体制確立に努めました。

実績を示すことができませんでした。しかし、今後はまだまだ厳しい状況が予想されますのでこれからもより一層気を引き締めて、安定経営に努めてまいります。本年度から「公益社団法

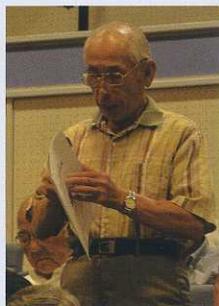
長をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、また、常に当センターに対しましてご理解とご支援をいただき、この席をお借りしまして、厚く感謝とお礼を申し上げます。

平成二十三年度のセンターの運営は、長びく景気の低迷や、国・県の補助金カットな

一致で可決・承認されました。

平成二十三年度は、当初から東日本大震災による影響や経済不況による景気低迷など、また国・県の補助金削減によ

直しが見られ、また、シルバー人材センターも財政基盤の安定化対策に取り組み、会員会費の値上げ・事務費率の改定・互助会への助成を廃止など、会員の



みなさんや、企業など発注者のみなさんのご理解・ご協力をいただいで、一定の成果を上げることができました。

特に、事業の契約金額が減少していましたが、本年度

なお、こうした皆様の努力とご活躍、そして市、並びに関係各位のご理解とご協力をいただきまして、一定の成果を上げることができました。過去の業績を調べてみると、平成十六年度以降ずっと減少が続いた事業の契約金額が、当年度は前年度を上回る

人」として、新たなスタートを切りました。シルバー会員の一人ひとりが、市民の皆さんから委託される仕事を通して、親しまれ信頼されるシルバー人材センターとしての活躍を推進していきたいと思えます。今後とも、よろしくお願い致します。

は、秋ごろから一般家庭や公共からの受注が増加して、七年ぶりに回復傾向が見られ、前年を上回ることができました。

